

- 5・16 下京支部定期総会出席
 5・16 宮津支部定期総会祝電
 5・17 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（2回目）
 　　講師 日向明泰先生
 　　参加 53名
 5・17 編集委員会開催（第117号のゲラ校正）
 5・17 地区連絡小委員会開催（第36期予算について）
 5・17 創立35周年記念事業実行委員会表彰委員会開催
 5・17 峰山支部定期総会祝電
 5・18 学院・簿記実務コース開講・全7回（2回目）
 　　講師 岩崎紀子先生
 　　参加 17名
 5・18 編集委員会開催（第117号のゲラ再校正）
 5・18 大同生命推進協議会実務者会議開催（各税協推進施策・推進状況について）
 5・18～19 学院・短期講座開講「NPOアカウンタント養成講座」
 　　協賛 日税ビジネスサービス
 　　参加 71名

理事会報告

◆第5回理事会

平成18年度第5回理事会を3月26日午後3時10分より開催致しました。

当日の出席状況は次のとおりでした。

理事39名　監事4名　相談役2名

【決議事項】

第1号議案 組合加入並びに賛助会員加入承認の件

次の個人加入6名・法人3社、賛助会員8名が承認されました。なお、組合員数は個人組合員1,275名、出資金額12,460万円、法人組合員37社、出資金額370万円となりました。賛助会員は118名となりました。（申込順・敬称略）

（個人組合員）

- ・大野 義晃 　・外村 弘樹 　・松成 文貴 　・岩井 宏之
- ・佐々木保幸 　・田中 久喜

（法人組合員）

- ・税理士法人 洛 　・税理士法人 岸田・藤岡事務所
- ・洛央税理士法人

（賛助会員）

- ・白木 勝博 　・外村源太郎 　・櫻田 朋子 　・山本 龍男
 - ・藤原 隆 　・岸田 紗子 　・中谷 俊文 　・中谷 文隆
- 以上、第1号議案が承認可決されました。

【審議並びに報告事項】

1. 財務報告の件

① 二股財務委員長より2月末日までの9ヶ月間の財務報告がありました。特に問題もなく全員了承しました。

2. 創立35周年記念事業の件

① 総務委員会……今回の予算は、組合員への記念品代を除いた金額を計上している。前回の30周年予算には組合員記念品代を含んでいるため、その分を差引くと今回の予算と同額程度となる。また、記念パンフレットの作成については、3月30日に詳細等を詰めていきたい旨説明がありました。

② 表彰委員会……今回の表彰基準に基づく該当者23名を確認した。また記念品は、3点の中から選択していただく旨説明がありました。

③ 式典委員会……当日のスケジュールは、現在、13時30分

から通常総会、15時30分から理事会、15時45分から記念式典、17時から記念イベント、18時から祝賀会の予定である旨説明があり、その上で、記念式典をどのようにするか検討したい旨説明がありました。

④ イベント委員会……クラシックコンサートを開催予定であり、詳細については4月13日に決定したい旨説明がありました。

3. 特別委員会「諸問題検討特別委員会」構成員並びに開催報告について

構成員は、理 事 長 廣瀬 伸彦
 副理事長 平澤 政治
 専務理事 小坂 文夫・堀田 芳孝
 常務理事 辰巳 修偉（委員長）
 理 事 岸 忠

以上の6名で構成し、これまでに会議を2回開催した。新理事の役員職務分掌等の選任方法について、本年は7月30日総会直後の休憩時間（約20分）で理事会を開催し、新役員を決定したい。祝賀会の席上では披露できる方法を探りたい旨説明がありました。

4. 各部門報告（主要事項）

① 当面の組合行事日程について……4月7日 ⇒ 正副理事長会 5月9日 ⇒ 臨時の理事会（一部組織変更等について）
 支部総会に出席者する役員は、廣瀬理事長→上京・中京・東山・伏見・宇治、田島副理事長→右京、平澤副理事長→園部、北條副理事長→下京、吉澤副理事長→左京、以上出席予定である旨説明がありました。

② 「組合員名簿」の発行について……今年は4月1日付発行予定で4月のダイレクトメールで組合員・賛助会員の先生に発送する予定である旨説明がありました。

全国税理士共栄会だより No.371 (2007年3月号)

強固な財政基盤を持つ 元気な事務所づくりを応援！

税理士VIP代理店で収入源、確実に拡大



◆申込書類の記入と手続
 ◆これらのことを通じて、提携生命保険会社
 から所定の資料が支払われます。
 ◆VIP大型総合保障制度と全税共年金の普
 及および契約の保全
 ◆生命保険設計書の作成および提案
 ◆代理店になるための手続
 ◆代理店になるためには所定の資格が必要です。詳細は下記の提携保険会社
 にお問い合わせください。

No.371
(2007年3月号)

ただ今、登録事務所を募集中！

全税共では、強固な財政基盤に支えられた元気な事務所づくりを応援するため、ただ今、税理士事務所のVIP代理店化を推進しています。

ステータスが違う、全税共のゴールドカード



全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

京都市からのお知らせ

償却資産（固定資産税）の調査に御協力を！

償却資産につきましては、所有している資産を毎年1月31日までに申告していただくことになっております。

京都市では、申告された内容を確認するために、法人税等の減価償却資産明細書等と京都市の課税データとの照合調査を行っております。

実施に当たり、償却資産所有者の方に、調査資料として税務書類等の写しの提出や開示を求める場合があります。

税理士の皆様方にも、この調査に御理解・御協力をお願いいたします。

なお、調査の結果によりましては、過年度分につきましても申告内容の是正をさせていただく場合があります。

事務局より

会館の備え付けの住宅地図が新しくなりました。
ご利用ください。



みなさまのすぐとなりに
京都中央信用金庫がいます。

京都 中央信用金庫

本店／京都市下京区四条通烏丸西入ル
☎075(223)2525
www.chushin.co.jp

税理士協同組合の報酬自動支払制度

ご利用前…

- 自動振替は便利だが、
- 訪問回数が減り関与先が心配するのでは…
- 関与先からの抵抗があるのでは…
- 値下げのきっかけになってしまかも…
- といった懸念を少しもっていたが、

ご利用後…

心配は全くありませんでした！
世の中、口振による料金支払いは当たり前。
今では、すべての関与先に拡大しています！

No.1 の実績

いま最も多く利用されている
税理士報酬専門の自動集金システムです。

全国 13,300 の税理士事務所でご利用中！ (平成19年)
2月現在

税理士協同組合事務代行会社

株式会社 日税ビジネスサービス ☎ 0120-155-551

〒163-1588 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー29階 URL http://www.nichizei.com/nbs/his/

京都税理士協同組合厚生会会員のみなさまへ 総合事業保障プラン総合型・L

大同生命の無配当歳満期定期保険 AIUの普通傷害保険

90歳までの長期保障、 保険料は一定。

日本人の平均寿命をこえる
90歳までの長期保障。

最高6億円の大型保障。

重責にふさわしい大型保障で、
事故死の場合最高6億円の大型保障です。
(大同生命3億円・AIU3億円)

退職金・功労金などの 財源として利用。

万が一死された場合に、
保険金を死亡・退職金や年貯金としてご利用になります。
定期保険部分(大同生命)には経年年数に応じた払戻金がありますので
将来の資金需要に対応できます。

*解約払戻金は、お払込保険料総額を下回ります。
また、解約払戻金は保険期間の超過に応じて一定期間は増加しますが、
保険期間の満了が近づくにつれ減少し、満了時には0になります。

*加入資格については担当者にご確認ください。
◎ご検討・ご契約にあたっては、設計書(契約概要)・重要事項のお知らせ(注意喚起情報)・
ご契約のおり約款を必ずごらんください。

(引保険会社) Daido 大同生命

(セイヨウコインシングラスカンパニー) AIU 保険会社

京都税理士共済会社／
京都市中京区烏丸通下柳頭町595-3
TEL 075-256-7102

京都支店／京都市中京区烏丸通三条下ル
錦鏡屋町595(大同生命京都ビル7F)
TEL 075-223-1651

F-1B-1089(平成19年3月2日) A-59-780

ありがとうございます。
これからも

地域とともに コミュニティ・バンク

地域とともに…

これが「コミュニティ・バンク」の原点です。

地域の皆様にとって一番近い存在であるように、
これからも京都税理士協同組合のみなさまとともに歩んでまいります。

京都信用金庫

京都市下京区四条通柳馬場東入 TEL(075)211-2111
http://www.kyoto-shinkin.co.jp/

1年貯蓄

ワリショード

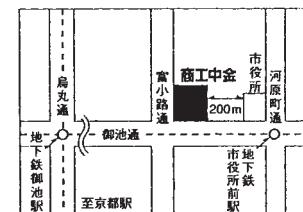
- 確定利回り ● 1年満期
- 税率 18% ● 1万円単位
- 元金安全
- 5年満期 ● 確定高利回り
- 元金安全 ● 1万円単位
- 半年複利

商工中金

京都支店

☎ 075(221)3181

〒604-0953 京都市中京区富小路通御池上ル守山町156-3



今回の『京の文学散歩』は今までと少し趣向を変え、小説や随筆の中に登場した京都の風景を振り返って、現在の京都にはそれが無くなってしまったのか、それとも、描かれている当時の情景が現在においてもその雰囲気を幾許なりとも残しているのかを探訪してみたいと思います。

まずは朝の野宮神社界隈から「嵐山電車を終点で降りて、渡月橋とは反対の道を二町ほど行くと嵯峨名物の竹藪に入るほそい道があり野野宮はこの竹藪の中にある。近年は藪もだいぶ明るくなったが、その昔はうっそうと生い茂って昼でも

うす暗く、わずかに差し込む日の光りに、真青な孟宗竹が、さやさやと風に鳴っている風情なぞ何ともいわれぬ情趣であった。竹落葉のあつくつもった細い道を右へ曲ると朱色の玉垣が見え初めて来る。(中略)竹林の中にしづまる小社は、此の世の俗念を吹き払うようにひっそりとして嵯峨野の最初の喜びを感じさせる。」(川口松太郎『祇王寺ざくら』昭和中期)



竹林の中の野宮神社

次は産寧坂辺り「清水から高台寺、円山の方へ通じる往還にあたって居る其の坂を上り下りする人の足音が唇の間に絶えなかった。つるつるに滑りさうな固い石の上を一步一步踏みしめる様にして歩く、一種異様な下駄の音が終日耳についた。(中略)坂をはさんで、向い側に名物の瓢箪屋があった。転んでも死がない禁厭になるといふところからだそうだが、坂の多いその付近には、瓢箪屋が多かったが、この三年坂のが中にも大きかった。いろいろの形のいろいろの大さの瓢箪が、店一ぱいにぶら下げてあった。」(加能作次郎『世の中へ』大正7年)



産寧坂の石段と瓢箪屋

続いて御園橋から「橋の上に立った時、自分はこれが数ある鴨川の橋の最後のもので、京都の街も此處で尽きて居事を確めた。何故と云へば、上流には水を左右に分ける樹木と竹林の鬱蒼とした島が横たわって居て、両岸何れを眺めても、樹木の蔭には一つ二つ高い寺の瓦屋根の外には人家らしい茅



御園橋から北方を望む

京の文学散歩 「文学の中の京都いろいろ」

編集委員 中村 裕人

に従ひ、松の林と竹藪とがますます深く生茂って居て、随分と広く平な河原には冬枯の灌木と雑草とが非常に丈高く繁って居る処から、自分は最初ふいと見渡した時には岸の茂りと河原とを区別するに苦しんだと云ってもいい位であった。(永井荷風『冷笑』明治42年)

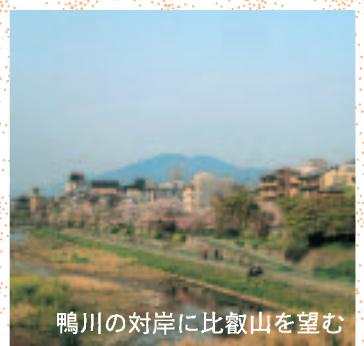
円山公園もよく登場します。「彼等は人力車で円山公園の奥の旅館に落ち着いた。此処は名高い東山三十六峯の山麓で、松籬が嵐のように凄じく聞える。数寄屋造りの六畳で、小さな庭の蹲いには青竹の筍から水が滴り落ち、四方仏の燈籠などあしらっている。(中略)この料理旅館は赤松の樹間に隠



円山公園の旅館に着いた人力車

顯して、京都の旦那衆の隠れ遊びをするには、まことに格好な隠れ家だった。(今東光『悪太郎』昭和36年)

最後に鴨川の夕景を「鴨川の流れの上の下鴨の空のあたりに、燃えたつような夕焼け雲が無気味なほどの鮮やかさでたなびいていた。紫がかった透明な緋色の雲は、ケーブルの灯がちかちかしはじめた叡山の頂きの方へ、その裳裾の端をゆるやかにのぼしている。(中略)もう対岸に横たわっている目の前の東山の、なだらかな山肌は藍の影を深め、山裾までつづいた川向こうの低い家並の灯の色が、濃くうるおってまたたきはじめている。夏の黄昏から夜に移る一瞬の、まるで幕をきっておとすような鮮やかな転換の時が、今、この床のまわりをすぎたのを誰もが感じていた。」(瀬戸内晴美『冬映え』昭和中期)



鴨川の対岸に比叡山を望む

如何でしょうか。明治、大正、昭和とそれぞれの時代の京都が鮮やかに描かれていますが、変化してあたりまえの情景の中にもどこか今と変わらぬ雰囲気が感じられると思われませんか。もちろん当時を知る人に言わせると全然変わったと言われるでしょうか、長い年月を経て当時の面影が現在に残っている事をホッとして感じるのはわたしだけでしょうか。

渡辺淳一は『わたしの京都』の中でこう述べています。「京都は昔から憧れの土地であるだけに、ここを舞台に小説を書くことは、作家になったときからの夢であった。だが、いざ書こうと思って改めて京都を見直すと、いろいろと戸惑うことが多かった。その最大の理由は、京都という街がすでに多くの作家によって、さまざまなかたちで書かれていることである。(中略)俗な言葉で言うと、京都はすでに先輩作家によって、書き尽くされていたのである。(中略)わたしは過去の作品にとらわれず、自分なりの目で見て肌で感じた、現代の京都を書くことにした」。

現代の京都を残していくのも私たちの役目なのでしょうね。